

## 高森町山吹下河原未来ビジョン 策定委員会（第5回） 議事録

### 1. 開催日時等

令和6年6月26日（水） 9:55～10:40

役場3階 大会議室

### 2. 次第

1)開会 (進行：建設課長)

2)委員長あいさつ

3)協議事項 (進行：委員長)

(1) 山吹下河原未来ビジョン（案）の決定について

■住民説明会の状況について . . . 資料1-1、1-2

■前回以降の指摘事項等への対応 . . . 資料2

■ビジョン（案）の決定 . . . 資料3-1（本編）、資料3-2（概要版）

(2) ビジョンの実現化へ向けた今後の取組について . . . 資料4

4)その他

5)閉会

### 3. 配付資料

- ・次第
- ・【資料1-1】地域住民説明会記録（5/23）
- ・【資料1-2】地域住民説明会記録（5/24）
- ・【資料2】指摘事項対応表
- ・【資料3-1】山吹下河原未来ビジョン（本編）
- ・【資料3-2】山吹下河原未来ビジョン（概要版）
- ・【資料4】都市再生整備計画関連事業について

### 4. 議事

| 発言者 | 内 容   |
|-----|---|
| 事務局 | 1. 開会   |
| 委員長 | 2. 委員長あいさつ  |
| 事務局 | 3. 協議事項<br>(1) 山吹下河原未来ビジョン（案）の決定について<br>■住民説明会の状況について<br>資料1-1、1-2に基づき説明。 |
| 委員長 | ご意見等はあるか。   |
| 委員  | なし。   |

| 発言者 | 内 容  |
|-----|--|
| 事務局 | ■前回以降の指摘事項等への対応<br>資料2に基づき、説明。   |
| 委員長 | ご意見等はあるか。  |
| 委員  | なし。  |
| 事務局 | ■ビジョン（案）の決定<br>資料3-1、3-2に基づき、説明。   |
| 委員長 | ご意見等はあるか。  |
| 委員  | なし。  |
| 委員長 | 特にご意見等はないということで、これをもって本ビジョン（案）を決定するというのでよいか。   |
| 委員  | よい。  |
| 事務局 | ビジョン（案）の決定に深く感謝する。<br>今後の予定であるが、町長へ本ビジョン（案）決定の報告を正副委員長より行いたいと考えている。日程は調整中であるが、7/1を予定している。      |
| 委員長 | 正副委員長より町長へ報告させていただく。   |
| 事務局 | (2) ビジョンの具現化に向けた今後の取組について<br>下記の項目について説明。<br>・広報周知等：町HP、地区館への概要版（A1版）の掲示                       |
| 事務局 | 地区館へぜひ概要版（A1版）の掲示をしていただきたいと思います。<br>がどうか。  |
| 委員  | 承知した。  |
| 事務局 | サイズはA1版で問題ないか。   |
| 委員  | 問題ない。  |
| 事務局 | 7月の区会までに準備させていただく。   |
| 事務局 | 資料4に基づき、下記の項目について説明。<br>・具現化の方策：現在策定中の都市計画マスタープラン及び立地適正化計画との整合<br>財源を確保し、計画的な準備を進める（都市再生整備計画等） |
| 委員長 | ご意見等はあるか。  |
| 委員  | なし。  |
| 事務局 | 4. その他<br>全体を通してご意見等はあるか。  |

| 発言者 | 内 容   |
|-----|---|
| 委員  | 概要版（裏面）の住民の声について、「…」との表記があるが、より具体的に記載した方が良いのではないかと。   |
| 事務局 | 「…」はそれぞれの気持ちのニュアンスとして示させていただいた。記載方法については、7/1までに事務局として最終的に決定していきたい。  |
| 委員  | 竜神大橋が開通すると、万年橋は撤去されると聞いている。現在は万年橋から山吹駅までのルートが県道となっている。竜神大橋が開通すれば、県道も同様に変更されると予測される。そうすると、国道 153 号（山吹交差点）から山吹駅までの県道の取り扱いはどうなるのか。   |
| 事務局 | 万年橋～山吹交差点までは町道となる予定である。県道市ノ沢山吹停車場線は竜神大橋～国道 153 号（供用）～山吹交差点以北となる予定である。よって、山吹交差点～山吹駅の区間は現状と同様に県道となる予定である。   |
| 委員  | 山吹交差点～山吹駅の区間は住宅が密集している。国道 153 号～山吹駅までの道路を新設すれば変わってくるのではないかと思う。  |
| 事務局 | 山吹交差点～山吹駅の区間は狭隘であるが、JRとの絡みもあるため、県としてどこまで対応できるかは未知数である。県道の付替を含め、将来的なご意見も多数伺っているので、協議・検討していきたい。<br>また、町道 I-6 号線（八日市場線）については、現道の凹凸が激しく、幅員も狭いということから、現道を残し、県道として道路の新設を検討している。 |
| 委員  | 県の事業として、ぜひ実現させていただきたい。  |
| 事務局 | その他にご意見等はあるか。   |
| 委員  | なし。   |
| 事務局 | 5. 閉会（多田井課長）  |